

二十歳のつどい

「令和5年矢板市二十歳のつどい」が1月8日（日）、矢板イースタンホテルで開催されました。式は3部制で開催され、参加した274人は、改めて将来への決意を固め、新しい道への第一歩を踏み出しました。晴れ姿で集まった二十歳の皆さんの笑顔はとにかくパワフルでキラキラ。未来への夢と希望が輝く門出となりました。



誓いのことば

東日本大震災やコロナ禍で「人と人とのつながり」の大切さを学びました。まだまだ未熟な社会人ですが、両親・友人・先生・先輩…関わっていただいた方への感謝を忘れず、これからの人生を歩みたいと思います。



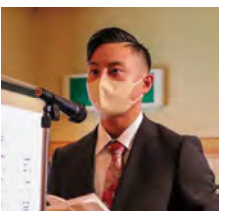
芳澤 杏音さん(矢板中)

未熟児で生まれた私を、20年間見守ってくれた両親、またお世話になった先生方に改めて感謝します。社会の一員として頼られる存在になれるよう日々精進し、成長することで「生きる価値」を高めていきたいです。



海津 大和さん(泉中)

矢板市で育ち、地域の方々に育てていただいた恩恵を、広く社会へと還元していく責任を強く自覚しなければなりません。矢板市のため、ひいては日本のために、大きく貢献できる人間を目指します。



中郷 李生さん(片岡中)

市長との対談を通じて、勇気を持って一歩踏み出すことが大切だと気づきました。社会人として責任ある行動をとり、地域とたくさん関わっていきたいです。向上心を持ち続け、何事にも挑戦していきます。



桑原 築希さん(矢板中)

母の優しさ・父の偉大さ・実家の安心感。一人暮らしをはじめ、変化の激しい時代の中で、ずっと変わらない大切なものに気づくことができました。二十歳の自覚を胸に日々成長していくことを誓います。



齋藤 潤治さん(東高附属中)



二十歳のことば — 決意、想い、抱負 —

小川 莊貴さん (矢板中)
お世話になった分、これからは親孝行していきます。とにかく両親に感謝！



西村 莉音さん (矢板中)
4月から社会人になります。コミュニケーションのスキルアップを目指します。



大澤 柊入さん (片岡中)
大工やっています。家をたくさん建てて、喜んでもらいたいです。



山本 璃莉佳さん (東高附属中)
CAを目指しています。夢に向かって語学の勉強をがんばります！



笹原 允さん (矢板中)
Hondaのソフトボール部に所属中。男子ソフトボール日本代表を目指してがんばるぞ！



山口 寿々奈さん (泉中)
デザイナーになっていっぱい服を作りたいです。



佐藤 恵さん (東高附属中)
先生になりたい。夢に向かってがんばりたいです。



竹田 凜花さん (矢板中)
今は学生です。夢を実現できるよう勉強に励みます！

